

伝統文化から地域を伝える

採用プログラム：「岩手県内の高等学校」

平成25年度岩手県知事賞：岩手大学教育学部附属小学校

【プログラムの概要】

自分たちの地域の伝統文化について調べ、実際に鑑賞や体験することで、伝統文化について深く学ぶとともに、伝統文化と地域がどう関わっているかを伝承等を通じて学ぶことで、自分たちの地域について改めて学び直す内容。

また、伝統文化を第三者へ伝えることによって、伝統文化や地域と自分たちの繋がりを再認識し、地域や伝統文化の今後のあり方や自分たちの関わりについて考えることで、地域や文化に対する将来への責任や地域と相互性等について考えるプログラム。なお、本プログラムは、「岩手県内の高等学校」で実施されたプログラムにESDの視点を取り入れ汎用化したものです。

【プログラムの所要時間】（1時間=50分）

「導入」「展開」「まとめ」の三段階で構成し、全体で4～10時間を想定しています。

なお、「展開」において、生徒達がどのような手法を選択するかによって、実施時間や理解度等に幅が広がります。

【主なESDの視点】

持続可能な社会づくりの構成概念						ESDの視点に立った学習指導で重視する能力・態度						
Ⅰ 多 様 性	Ⅱ 相 互 性	Ⅲ 有 限 性	Ⅳ 公 平 性	Ⅴ 連 携 性	Ⅵ 責 任 性	① 批 判 的 に 考 え る 力	② 未 来 像 を 予 測 し て 計 画 を 立 て る 力	③ 多 面 的 ・ 総 合 的 に 考 え る 力	④ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン を 行 う 力	⑤ 他 者 と 協 力 す る 態 度	⑥ つ な が り を 尊 重 す る 態 度	⑦ 進 ん で 参 加 す る 態 度
	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○

【ESDの目標】

(1) 構成概念

- ・ 伝統文化は、地域の自然環境、産業、生活様式と関連。（Ⅱ相互性）
- ・ 祖先が育んだ豊かな環境と文化を将来の世代に継承。（Ⅳ公平性）
- ・ 地域の伝統文化を守り継承するために、様々な人が協力。（Ⅴ連携性）
- ・ 地域の伝統文化を守り継承するために、生徒にも地域社会の一員として責任が存在。（Ⅵ責任性）

(2) 能力・態度

・ 伝統文化を通して、伝統や歴史、風習、自然環境、生活様式など様々な要素を多面的総合的に考える能力を養う。

(③多面的総合的)

・ 伝統文化を伝えることを通して、様々な人にわかりやすく伝える態度を養う。(④コミュニケーション)

・ 伝統文化を伝えるために生徒同士が協力し合う態度を養う。(⑤協力)

・ 伝統文化が、地域の歴史や風習、生活等とかかわり合っていることを理解し、様々な考えや立場を理解・尊重する態度を養う。(⑥つながり)

・ 伝統文化を伝えることをとおして、率先して参加する態度を養う。(⑦参加)

【学習指導要領による関連教科】

社会

地理A

(2) 生活圏の諸課題の地理的考察

生活圏の諸課題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考察し、地理的技能及び地理的な見方や考え方を身に付けさせる

ウ 生活圏の地理的な諸課題と地域調査

生活圏の地理的な諸課題を地域調査やその結果の地図化などによってとらえ、その解決に向けた取組などについて探究する活動

音楽

B 鑑賞

I II

鑑賞に関して、次の事項を指導する。

エ 我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めて鑑賞すること

美術 I

B 鑑賞

鑑賞に関して、次の事項を指導する。

ウ 自然と美術とのかかわり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え理解を深めること

【教科・単元の関係】

	導入	展開	まとめ
社会	・ 伝統文化と地域の関わりや伝承等について調べる		
音楽 美術	・ 地域の伝統文化等を鑑賞する	・ 地域の伝統文化等を実際に演じる または制作する	
総合			・ 伝統文化と地域の生活や歴史等の関わりをまとめ、共有する。 ・ 伝統文化の今後や自分たちの関わり方について考え、共有する。

【プログラムの流れ】（1時間＝50分）

学習のねらい・取組例	教材等
<p>【導入】</p> <p>自分たちの地域の伝統文化や伝統行事を調べる（1～3時間）</p> <p>①自分たちの地域に残る伝統芸能や行事、工芸品等について調べる。</p> <p>②取り上げるものの歴史や伝承等について学習する。</p> <p>[取組例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統芸能や民謡、工芸品等について調べ、実際に鑑賞や体験する。（音楽・美術ほか） ・地域の伝統文化の歴史や伝承等を調べ、地域と特に密着している要素について考える。（社会） 	<p>自分たちの地域の工芸品や唄、伝統芸、お祭などユニークな題材を探してみてください。</p> <p>□郷土史 □伝統文化資料等</p>
<p>【展開】</p> <p>取り上げたものを第三者へ伝える（2～5時間）</p> <p>①とりあげたものを第三者（地域の人々や観光客等）へ伝えるためにはどのような工夫や手法が必要か考える。</p> <p>②伝える手法や対象を決定し、実際に伝統文化等を自分たちで伝える。</p> <p>[取組例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り上げたものの何を伝えるのか、どう伝えるのか等を話し合い、学校行事や地域の行事、または観光地等との連携などを活用して、生徒が自主的に第三者へ伝統文化等の魅力や歴史等について発表または説明する。（社会） 	<p>自分たちが取り上げた題材を、どのような人たちにどのような方法で伝えると、関心を持ってもらえたい理解してもらえるか、発想豊かなアイデアで取り込んでみてください。</p>
<p>【まとめ】</p> <p>伝統文化等を通じて自分たちの地域を知る姿勢を学ぶ（1～2時間）</p> <p>①伝統文化を伝えるためには、地域を知る必要があることを理解し、文化や伝統が地域の生活や歴史と密着したものであることを理解する。</p> <p>②とりあげたものを今後も保護、伝えていくために自分たちにできること、また地域の中でどう考え、どう伝えていくべきかを考え、共有する。</p> <p>[取組例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り上げた伝統文化等を通じて、自分たちの地域について改めて感じたこと考えたことなどを話し合い、共有するとともに、自分たちが伝統文化とどのように関わるかを考えて共有する。（総合） 	<p>取り組んでみた結果、感じたことや、改めて考えたことなどをみんなで話し合っ、発表できる形に取りまとめてみてください。</p>

【実施者マニュアル例：伝統演芸をテーマとした場合】（1時間＝50分）

内容	進め方・留意点
<p>【導入】（計1～4時間） ①伝統文化を調べ・鑑賞する（50～100分）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの地域の伝統文化を調べ、取り上げるものを一つ決定する。 ・取り上げた伝統文化が伝統演芸であり、実際に鑑賞したり、制作を体験する。
<p>②伝統文化の伝承等を調べる（50～100分）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・取り上げた伝統演芸について、その歴史や伝承、自分たちの地域との関連等を調べ、伝統演芸と地域とのつながり方を考える。 ・取り上げた伝統演芸が、現在、自分たちの地域とどのように関わっているのかを調べ、過去と現在の相違点やこれからの問題点等について考える。
<p>【展開】（計1～4時間） 伝統文化を伝える（50～100分）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに調べた伝統演芸を、実際に第三者へ自分たちが伝えるために、どのような手法が効果的か、面白いかなど、話し合っ発表・説明の場を決定する。 ・伝統演芸を実際に自分たちで演じることで観光客や地域の人たちに理解してもらおうこととし、地域の行事や観光地等と調整して発表の場を決定。 ・生徒達が伝統演芸を発表し、観覧者から感想や理解度を確認する。
<p>【まとめ】（計1時間） まとめ（50分）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統演芸の発表等とおして、改めて自分たちの地域について学んだことや感じたことなどを話し合い、共有する。 ・取り上げた伝統演芸をこれからどうしていくべきか、自分たちの考えを話し合い、自分たちがそれにどう関わっていくべきかを考え、共有する。

※個々の「内容」についてはI～VI、個々の「進め方・留意点」については①～⑦のそれぞれ何を主眼とするか意識して実施する。

【平成 25 年度 岩手県知事賞：岩手大学教育学部附属小学校の取組】

内容	進め方・留意点
<p>【導入】 自分たちの「伝統文化」を定義付ける</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の特産品から対象を 1 つ決める ・ 対象とした特産品の消費量について、人口の多い都市と盛岡市でどちらが多いか予想した上で、実際にどちらが多いか調べる。 ・ 予想と結果のずれから課題を設定し、体験しながら調査活動を行う。 ・ 調査活動を通し、子どもたちに「地域の良さを活かしているのは他にはないのか」という疑問を持たせる。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>【展開】 実際に調べてみる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 導入で出た疑問に対し、地域の良さを活かしている他のものを調べる。 ・ 調べたことをグループに分かれ、情報の整理・分析を行う。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>【まとめ】 ① 発信活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査活動から分かったこと、体験を通して自分たちで考えたことをチラシにまとめ、地元の駅でチラシを配りながら発信活動を行う。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>② 自分たちに出来ることを話し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査活動、発信活動を振り返りながら、今後自分にできることを考え、確認し合う。 